



報道発表資料

2002年7月2日
インフォテリア株式会社

東芝、インフォテリアの「ASTERIA」を企業間電子商取引システムに採用

～ 国内初、RosettaNet および ebXML の両標準への対応により、
幅広い業界で利用できる先進の BtoB システムを構築 ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野 洋一郎）は、株式会社東芝（本社：東京都港区、取締役社長：岡村 正）が情報機器や電子部品のサプライチェーンを中心とした BtoB(企業間電子商取引)システムに、インフォテリアの BtoB サーバー・ソフトウェア『ASTERIA (アステリア)』を採用したことを発表しました。

東芝は、『ASTERIA』を搭載した Solaris サーバー経由で、東芝グループ内の業務システムと社外の取引先企業のシステムを直接接続し、取引時に生じるさまざまなデータ交換やフローを自動化します。これにより、業務効率の大幅な向上を目指します。

このたび東芝が採用を決定した『ASTERIA』は、情報機器や電子部品業界における詳細の取引ルールを定めた BtoB 標準である「RosettaNet」*1 と、業種・業態を特定せず BtoB に必要な幅広いサービスやコンテンツを定める「ebXML」*2 の 2 種類の標準に同一サーバー上で対応します。これは、「RosettaNet」や「ebXML」の持つ各種ビジネスプロトコルを柔軟に組み込む『ASTERIA』のプラグイン機能によって実現されたもので、低コストかつ短期間での取引開始を可能にします。

株式会社東芝の保田宏 EDI センター長は「東芝は、UDDI を補完する Web サービスマッチメイク技術開発（米国カーネギーメロン大学との共同開発）や、インターネット取引の信用度を高めるための与信審査技術開発（東京工業大学との共同開発）など、電子商取引の技術開発に積極的に取り組んでおり、実際の取引においても最新の技術を積極的に活用しています。今回の RosettaNet および ebXML での電子商取引インフラの構築にあたっては、複数の BtoB サーバーを検討した結果、2 つの標準への対応を同一サーバー上で実現することのできるインフォテリアの『ASTERIA』を採用しました。」と述べられました。

「RosettaNet」と「ebXML」の両標準に対応した先進的な BtoB システムの構築により、東芝は「RosettaNet」対応のサプライヤ企業からの効率的な部品購入を 2002 年 7 月以降、順次開始すると同時に、さらに汎用的な「ebXML」ベースの BtoB 案件にも対応できる環境を整えます。また、取引先企業のニーズに応じて、「RosettaNet」や「ebXML」以外の BtoB フレームワークへの対応も検討する予定です。

詳細はインフォテリアのホームページ内 事例紹介コーナーをご参照ください。

<http://www.infoteria.com/jp/product/case/toshiba/>

ASTERIA について

『ASTERIA』はインターネットを介したサーバー対サーバーでのデータの入出力、データ形式の変換、ビジネストランザクションの管理など、BtoBに必要な機能に最適化された強固なアーキテクチャを有するサーバー・ソフトウェアです。RosettaNet やアリバの cXML をはじめとする各種標準ビジネスプロトコルを組み込んだり、グループ内や業界内で定める独自プロトコルを組み込むことで、短期間に異なるシステムを持った取引先との間で BtoB システムを構築することを可能にします。

インフォテリア株式会社について

インフォテリア株式会社は、XML を中心とした先進の技術を、リアルワールドで適用できるソフトウェア・パッケージ、ソリューションとして形にする会社です。次世代インターネット技術「XML」を活用するためのコンポーネント製品や、企業内外のさまざまなデータ変換・通信を容易に実現する新世代 BtoB プラットフォーム「ASTERIA」(アステリア)を提供しています。 <http://www.infoteria.com/>

#

<用語説明／注釈>

*1 RosettaNet (ロゼッタネット)	ハイテク業界で、製品から電子部品に至るまでのサプライチェーンを標準化するために組織されたコンソーシアム。XMLをベースに、取り引きに使用される製品コードや、ビジネスプロセスなどを制定している。 RosettaNet http://www.rosettanet.org/ ロゼッタネットジャパン http://www.rosettanet.gr.jp/
*2 ebXML (イービーエックスエムエル)	全世界的なBtoB電子商取引の取引を可能とするために、XMLのスキーマ、ボキャブラリ、通信方法、取引情報記述法などの、世界唯一の標準を提供することを目的とした団体で、世界で唯一のオープンなBtoBのための標準を目指している。 http://www.ebxml.org/

<お問い合わせ先>

インフォテリア株式会社

info@infoteria.co.jp (電子メール)
<http://www.infoteria.com/> (ウェブサイト)
大橋 みどり (担当)

以上